PAT-NO:

JP362006593A

DOCUMENT-IDENTIFIER:

JP 62006593 A

TITLE:

VIDEO SIGNAL PROCESSING CIRCUIT

PUBN-DATE:

January 13, 1987

INVENTOR-INFORMATION:
NAME
TAKAHASHI, YUTAKA
SUGANO, MASAHIDE
KATO, TADASHI

SASAKI, MASAHIKO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME OLYMPUS OPTICAL CO LTD COUNTRY

N/A

APPL-NO:

JP60144929

APPL-DATE:

July 2, 1985

INT-CL (IPC): H04N009/68, H04N007/18

ABSTRACT:

PURPOSE: To constant adjust a color tone and a brightness to an optimum value even when the type of a connected camera is different by discriminating the type of the connected camera and automatically correcting the color tone

and the brightness according thereto.

CONSTITUTION: A television camera 4 has a CCD 24 as a solid-state image $\,$

pickup element picking up an image of an object to be photographed which is

transferred to an eye piece part of an endoscope mirror 10 and terminals A, B

for discriminating the type of the camera. As the discriminating circuit of

the type of the camera in a video signal processing circuit 16, for

instance, a

terminal to which the detecting terminal A is connected is connected to a power

source 5V through a resistance R and a terminal to which the terminal B is

connected is earthed, and from the connecting point of the resistance R and the

terminal A, a detecting signal is outputted. Herein, an image pickup signal

from the CCD 24 is supplied to an image process circuit 32 to have a video

signal and it is outputted through an AGC circuit 34. The gain of the AGC

circuit 34 is controlled by a gain setting circuit 40 in accordance with the

detecting signal. A timing generating circuit 36 supplies a timing signal to

the gain setting circuit 40, a motor 30 and the driver 38 of the CCD 24.

COPYRIGHT: (C) 1987, JPO&Japio

⑲ 日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭62-6593

@Int_Cl;4

識別配号

庁内整理番号

❸公開 昭和62年(1987)1月13日

H 04 N

9/68 7/18 101

7245-5C M-7245-5C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)

◎発明の名称 映像信号処理回路

②特 顧 昭60-144929

愛出 願 昭60(1985)7月2日

砂発 明 者 高 橋 豊 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号 オリンパス光学工業 株式会社内

の発 明 者 加 藤 正 東京都渋谷区幡ケ谷 2 丁目43番 2 号 オリンパス光学工業

株式会社內

砂発 明 者 佐 々 木 雅 彦 東京都渋谷区幡ケ谷2丁目43番2号 オリンパス光学工業

株式会社内

⑪出 願 人 オリンパス光学工業株

東京都渋谷区幡ケ谷2丁目43番2号

式会社

20代 理 人 弁理士 坪 井 淳 外2名

明 細 製

1 . 発明の名称

映像信号処理回路

2.特許請求の範囲

異なる種類のカメラに接続可能な映像信号処理 回路において、接続されたカメラの種類を判別し それに応じて色質、明るさを補正する映像信号処理回数。

3.発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

この発明は映像信号処理回路に係り、特に異なる種類のカメラに接続可能な映像信号処理回路に関する。

【従来の技術】

このような映像個号処理回路としては、内視鏡用の映像個号処理回路がある。従来から内視鏡の接限部にテレビジョンカメラを接続し、イメージガイドを介して接眼レンズに伝達された体腔内の光学像を撮影し外部モニタで表示する内視鏡機像をシステムがあった。ところが、近年の固体撮像集

握像信号を内視線内を介して外部のモ まで送信し姿示させるシステムが開発されて この一例として特開昭59-151591 号公 報に示されているようなシステムがある。こ こで、前者のシステムのテレビジョンカメラの機 像業子が後者のシステムのものと何ーであれ 共踊の映像信号処理風路が使用できる。これ クロック関波数とか信号レベルが同一である という理由であるからであるが、色調とか明るさ 比京会には同一にたちない。前者の関係提倡者子 は光ファイバ東からなるイメージガイドを介して された光学像を機像するのに対して、後老の 体機 俊 素 子 は 入 射 光 学 像 を 直 接 撮 像 す る 違 い が ある。このため、後者のシステムで正しい色再現 性が得られるように映像信号処理回路を調整する. 前者のシステムの極像は号を処理する場合 ジガイドによる着色分だけ色がずれてしま

[発明が解決しようとする問題点]

このように従来の技術においては、映像処理回 路を異なるカメラに共通に使用できるが、色調、 明るさの関盤の点で問題点があった。

この発明はこのような問題点に着目してなされたもので、接続されるカメラの報館が異なっても

ンズ20によって結像された被写体像を按照部ま で伝達する光ファイバ東からなるイメージガイド 22を有する。テレビジョンカメラ14は内視鏡 10の接眼部まで伝達された被写体像を機像する 固体撮像素子としてのCCD24と、検送するカ メラの種類の判別のための端子A、Bを有する。 このシステムでは端子A、Bは電気的に接続され ている。CCD24の出力端、端子A、Bが映像 倡号処理回路 1 6 に接続されている。光額ユニッ ト12は内祖盤10のライとガイド18に照明光 を入射させるランプ28を有し、ランプ28から の照明光は回転カラーフィルタ28によりCCD 2 4 の 1 フレームの 提 像 期 間 低 に 赤 (R) 、 凝 (G)、青(B)の成分光に顧次着色され、CC D24は面頭次方式のカラー機像を行なう。 回転 カラーフィルタ28は円周方向に沿ってR、 G. Bの領域が配列される円板状のフィルタからな り、モータ30によりCCD24の撮像周期と同 期して回転が削御される。

第1図(b) のシステムは内視鏡10と、光電ユ

色調、明るさも常に最適値に調整できる映像信号 処理回路を提供することを目的とする。

【問題点を解決するための手段および作用】

この姿配では接続されたカメラの種類を判別し それに応じて色調、明るさを自動的に補正してい る。

[実施例]

ニット12と、映像信号処理回路18からなる。内視鏡10はライトガイド18は有するが、第1図(a)の構成とは異なりイメージガイドは有するが、第1ない。その代り、先端に対物レンズ20を介しし載されている。また、映像信号処理回路16に接続されている。このシステムには領子A、Bは接続されていない。他の構成は第1図(a)の構成と回一である。

第2 図を参照して映像信号処理回路16内のカカメラの種類の判別回路の許細を説明する。検出国際の判別回路の許細を説明する。検出国際では依然である。大きのでは、第2 B が複雑される過子が使用の接近される。これにより、第1 図(a) に示すような検出用の線子 A と B が電気的に接続されるでような検出用の線子 A と B が電気的に接続されているシステムでは、第2 図(a) に示すように電影が得られる。一方、第1 図(b) に示すような婚

 $\langle \cdot \rangle$

子 A と B が 接続されていないシステムでは、 第 2 図(b) に示すように 電源 5 V から抵抗 R に電流が 流れず 0 V の 検知信号が得られる。

第3 図は映像信号処理回路 1 6 の詳細な構成を 示すプロック図である。映像信号処理回路 1 6 は 映像プロセス回路32、自動ゲイン調管(A'G C) 回路34、タイミング発生回路36、ゲイン 設定回路40からなる。CCD24からの機像信 **号が映像プロセス回路32に供給され、映像哲号** とされAGC回路34を介して出力される。AG C回路 3 4 のゲインは第 2 図(a)、(b) に示した ような検知信号に応じてゲイン設定回路40によ り制御される。タイミング発生回路36はゲイン 設定回路40、モータ30、CCD24のドライ バ38にタイミング信号を供給する。この 箱果、 CCD24から順次出力されるR、G、Bの各色 成分映像信号毎に、タイミングをとってAGC回 貼34のゲインを調整でき、R、G、Bをれぞれ の色成分映像信号のゲインを可変でき、画像の色 調と明るさを調整できる。

(b) に示すように被写体像(円形)が固体操像素子の操像面(矩形)より小さいので、固体摄像素子の摄像面の一部のみに光学像が入射される。 そして、 摄像面の光学像以外の部分(斜線領域) は真暗であるので、 被写体の明るさは実数より も暗いとして検出されてしまう。このため、この場合は被写体の明るさの検出値を補正しなけらば適正な路出が得られない。

簡単のためイメージガイドの怪を2種類とした場合の第2支流例のシステム全体のブロック図とを第5図(a)、(b)に示す。第5図(a)、(b)は決けの経がない内視鏡は内内視鏡は内内である。第2支流例ではの内内に分かれた場合である。第2支流例でためのでは、大きなのは、この端子で、Dは新5図(a)に示すとないた。この端子で、Dは新5図(a)に示すないた接続される。そして、第5図(b)に示すないないたは接続される。そして、第5図(b)に示すないた

1.

これにより映像信号処理回路 1 6 は終 1 図 (a) のような内視鏡の接限部のテレビジョンカメラに接続された場合でも、第 1 図 (b) のような先端にCCDを内裁する内視鏡に直接接続された場合でも、画像の色質、明るさを自動的に調整でき、接続されるカメラの種類が異なっても常に最適な色質、明るさの映像信号が得られる。

実施例はは、 この発明の第2実施例を設めている。 接受は、 は第1回(a) に ジョンガイに 20回 20 に 2 が 3 が 3 が 4 に 2 が 3 が 4 に 2 が 4 に 2 が 4 に 2 が 4 に 2 が 5 が 6 に 2 が 5 が 6 に 2 が 6 に 2 が 7 が 8 に 2 が 7 が 8 に 2 が 8 に 2 が 7 が 8 に 2 が 7 が 8 に 2 が 8 に 2 が 7 が 8 に 2 が 8 に 3 が 9 に 2 が 7 が 8 に 3 が 9 に 2 が 7 が 8 に 3 が 9 に 2 が 7 が 8 に 3 が 9 に 2 が 7 が 8 に 3 が 7 が 8 に 3 が 7 が 8 に 3 が 7 が 8 に 3 が 7 が 8 に 3 が 7 が 8 に 3 が 7 が 8 に 3 が 7 が 8 に 3 が 7 が 8 に 3 が 8 に 3 が 7 が 8 に 3 が 8 に

イメージガイドの怪が細い内視線10では、この 塩子は接続されていない。

映像信号処理回路 1 6 は第 2 図に示したような料別回路により、イメージガイドの径の大小を料別でき、これに応じて露出値を餌蓋する。 そのため、上述したような不具合を解消できる。

なお、この発明は上述した実施例に限定されず程々変更可能である。上述の実施例は内内視線操像を置として説明したが、これに限定されないを なった はない という はい かっさん ない の さらに、 判別するカメラの 種類は 2 種類としたが、 3 種類以上でもよいことはいうまでもない。

【発明の効果】

以上説明したようにこの発明によれば、接続されたカメラの種類を判別しそれに応じて色質、明るさを自動的に補正しているので、接続されるカメラの種類が異なっても色質、明るさを常に最適位に顕整できる映像信号処理回路が提供される。

4 . 図面の簡単な説明

第1 図(a)、(b) はこの免明による映像信号鬼理回路の第1 実施例を異なるカメラに接続したの発明の第2 実施例を異なるカメラに接続したの発明回路の第3 図はこの発明による映像信号処理回路内のカメラの種類映像信号処理回路の第1 実施例のプロック図、節4 図の第2 実施例を設明するためにイメージガイドす図、第2 実施例を設明するためにイメージガイドす図、第5 図(a)、(b) はこの発明による映像信号処理との第2 実施例を異なるカメラに接続した場合の第2 実施例を異なるカメラに接続した場合のアステム維度図である。

12…光製ユニット

14 ... カメラ

16…咬像信号処理回路

22…イメージガイド

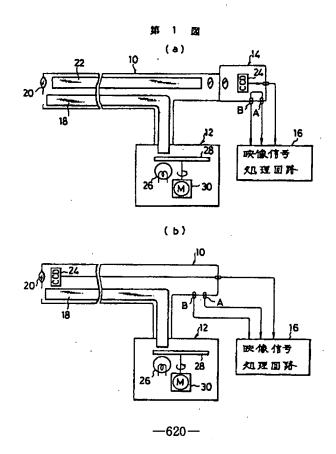
2 4 … 固体操像案子

3 4 … A G C 回路

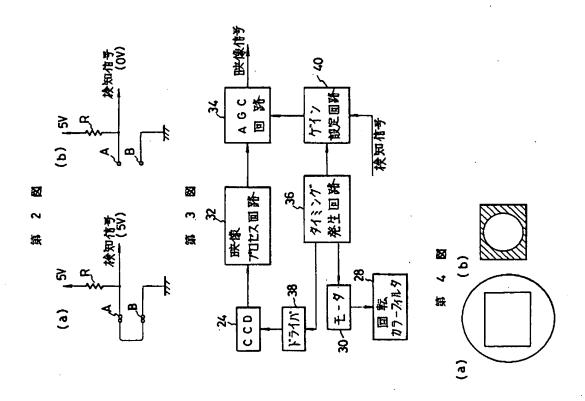
3 6 … タイミング発生回路

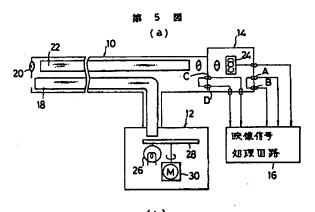
4.0 …ゲイン設定回路

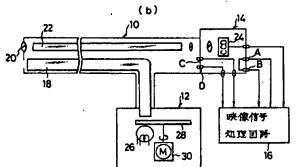
出願人代理人 弁理士 坪井 鬼



特開昭62-6593 (5)







手統補正書

昭和 #61.3月-4 E

特許庁長官 宇 賀 道 郎 殿

- 事件の表示
 特顧昭60-144929号
- 2. 発明の名称 映像保身処理回路
- 額正をする者
 事件との関係 特許出願人
 (037) オリンパス光学工衆株式会社
- 4. 代理人

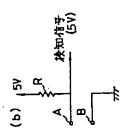
東京都港区虎ノ門1丁目26番5号 第17森ピル

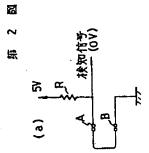
- 5. 自発報正
- 6. 補正の対象 関制書、 敷而



7. 補正の内容

- (1) 明都魯第 6 資第 19 行目に記収の「 5 V の検知」を「 O V の検知」と訂正する。
- (2) 明朝書第7頁第2行目乃至第3行目に記載の「に示すように電源5Vから抵抗Rに電流が流れず0Vの」を「に示すように5Vの」と訂正する。
- (3) 明細書第9頁第15行目に記載の「イメージガイドの計」を「イメージガイドの径」と訂正する。
- (4) 図面第2図(a)、(b) を別紙のように訂正する。





手続補正醫

昭和 年 1. 月. 25

特許庁長官 黒田明雄 殿

- 事件の表示
 特額昭60-144929号
- 発明の名称 映像信号処理回路
- 3. 補正をする者 事件との関係 特許出願人 (037) オリンパス光学工業株式会社
- 4. 代现人

東京都千代田区殴が関3丁目7番2号 UBEビル 〒 105 電話 O3 (502) 3181 (大代表) (6881) 弁型士 坪 井 厚

- 5. 白芫油正
- 6. 袖正の対象 明期出

7. 相正の内容

- (1) 明和出第5頁、第13行目に記載の「フレーム」を「フィールド」と訂正する。
- (2) 明相自第5 貫、第15行目に記載の「カラー 図像を行なう。」の次に「すなわち、回転カラー フィルタ 2 8は30回転/秒の回転速度で回転し ている。」を挿入する。
- (3) 明都銀第5頁、第19行目に記載の「が例即される。」の次に「ここで、このシステムはテレビジョンカメラ14を外して接吸部の像を肉取の食る、光酸光が順次R、G、Bに着色されているので、多少目に異和感を感じることがある。その場合は、回転カラーフィルタ28の回転速度を多少されば(例えば60回転/秒)、異和感をほとんど無くすることができる。」を挿入する。